

<生徒の感想>

- ・世界人口から考えると、日本が世界で2番目にたくさんプラスチックゴミを出していると思うと、やばいと思った。
- ・ヒトの行動で起こる環境への影響はやばいと思った。
- ・海のプラスチックのほとんどが陸から出ていることが分かった。
- ・現実として海のゴミは増えている。2030年までの目標を決めて、取り組みもしても減らないのならもう意味があるのかと将来思ってしまうかもしれない。
- ・最近、世界中で使い捨てマスクをポイ捨てする人が多くいて、2050年より早くなりそう。
- ・日本もだけど、各国のポイ捨てマナーが改善しないと、削減の一步にもならず、増えていく。
- ・ポイ捨てを1人1人が気をつけることで、海ゴミの流出も少しずつ減ると思った。
- ・プラスチックを分解するのに、数百年以上かかるというのがびっくりした。
- ・ヒトがプラスチックを海に捨てるだけでも、海にいる生き物にとってはめいわくをかけるので、やっぱりいけないことだと思った。
- ・プラスチックゴミを1度、海にポイ捨てをすると数百年以上残ると聞くと、自分たちよりも、長く残るんだと思った。
- ・2050年にゴミの量がすごくなると思うと、とても怖い。
- ・海洋ゴミは知っていたけど、あまり知らない人もいるかもしれないので、もっと海洋ゴミについて伝えたいです。
- ・海ゴミは分解するのに時間がかかるし、だんだん増えていっているから、なくなるのには時間がかかりそう。
- ・ゴミを出さないことも大切、でも、出ってしまったゴミをどうするかも大切だと思った。
- ・朝、学校にくる時にすごい量のプラスチックゴミが海に浮いていた。大雨で、ポイ捨てされた街ゴミが河川から流れたものが、遠く坊勢島まで運ばれてきたと考えるとこわいです。
- ・十年以上前に海に流れ出たアヒル人形が未だに世界中の海や北極海で見つまっている話を先生から聞いて、おどろいた。本当に分解しないんだと思った。
- ・海ゴミを減らしていきたいと思った。
- ・浮いているゴミより、沈んでいるゴミの方が多いと知って、びっくりした。
- ・最近プラスチック削減や紙製ストローなどが増えてきたけど、海にはたくさんのゴミがすでに流れ出てしまって沈んでいる。
- ・海に沈んでいるプラスチックが将来どんな影響を及ぼすのか心配です。
- ・プラスチックを食べて分解してくれる生物がいればいいけど、それがいないなら状況を減らすしかないと思う。
- ・海ゴミの対策がほんとうに進むのだろうか。海ゴミはどうすれば少なくなるのか。本当になくなる方法はあるのかと思った。
- ・クイズをしてみて、日本はプラゴミを出すのが多くて、海で分解されるのもすごくかかることが分かった。
- ・クイズにすべて正解できた。